

「大津町公立保育等再編方針」(原案)に対する意見と事務局からの回答(案)

	意 見	回 答
1	<p>大津町の保育、就学前保育において長きにわたる懸案事項に対し、今回の再編方針の策定にあたっては、「公立園のあり方」から真摯に議論し方針を示してくれていると思います。</p> <p>日本そして大津町も昭和から平成そして令和と社会構造、家庭環境等と大きな変化を遂げております。そして、その影響も受け、子育て環境・保育・幼児教育も大きく変わり、年々、家庭の孤立化は進み町内でも虐待や貧困家庭の増加等、子どもが育つ環境は厳しくなっています。</p> <p>これらの課題に対応すべく国もこども園の設立や幼児教育の無償化など新たな制度が施行されています。これら新しい制度を活用し、子どものために新たな一步を踏み出す時ではないでしょうか。社会のニーズ、保護者のニーズを、そして何よりも健やかな子どもの育ちを第一に、地域の子育ての拠点となる公立園、そして園児が災害に強く安全で明るく衛生的な環境の下、日々を送ることができる施設となることを切に望みます。</p> <p>また、運営に際しては、税金の有効的な活用と平等性の視点も大切であると思います。公立と私立園での町財政負担率の違い。そして、現在の厳しい保育士不足の状況等の視点も持ち、</p>	<p>今回の方針案の策定に当たっては、保育の量の確保と質の向上を念頭に置き、時代の変化に応じた公立園の役割と在り方について、子どもの育ちを第一に再編計画の検討を進めました。</p> <p>公立園の役割については、委員会の中でも議論され、幼児教育の拠点、子育て支援の拠点、地域のセーフティーネットを念頭に置き、この再編計画を推進するとともに、継続して大津町の良好な幼児教育・保育の提供に他の私立保育士施設等と共に取り組むこととしています。</p>

	<p>持続可能性も含めた視点を持ち、将来の天津町町民にとって相応しい形での前向きな再編を望みます。そして、この計画は第 2 段階まで実行されることにより目的が達成されるものであるので、途中で停滞等ないようお願いします。</p>	
2	<p>今回、「天津町公立保育等再編方針」を読ませていただき、就学前児童の推移等から、天津町においても少子化の波が着実に押し寄せていることを実感いたしました。また、核家族化、地域とのつながりの希薄化など、子どもや子育て世帯を取り巻く環境の変化も確かに大きな課題だと感じました。このような状況の中、公立園の再編においては、保護者の就労の有無に左右されず、0 歳から 5 歳までの就学前の子どもが心身共に健やかに成長できる場として、両方の機能を併せ持つ「こども園」の設置が必要だと思います。</p> <p>そして、これからは、町の子育ての拠点として「開かれた園」という機能も必要になると思います。例えばですが、通ってなくても親子で訪れることができるようなスペースなども併設されると、より多くの子どもや保護者が利用できると思います。</p> <p>ただ今後、少子化や子育て世帯の減少が予想される中、公費には限りがあることも事実だと思います。運営においてもその費用を担っていくのは、未来を担う子どもたちでもあります。少子高齢化において、持続可能な町づくりを実現していくた</p>	<p>ご意見のとおり、委員会においても核家族化、地域とのつながりの希薄化など、子どもや子育て世帯を取り巻く環境の変化は大きな課題であると認識しています。このような少子化等の課題や社会変化による保育ニーズへ対応するため、公立園の役割と在り方を明確にして、今回、再編方針を検討いたしました。より良い保育・教育の提供に努めてまいります。</p>

	<p>めの再編をお願いします。</p> <p>公立であろうと民間であろうと、質の高い保育・教育は必要です。同時に、昨年より実施されております 18 歳までの医療費無償化等も、子育て世帯にはありがたい助成です。大津町のすべての子どもの育ちを支える多様な支援を、今後も継続的に実施していただきますようお願いいたします。</p>	
3	<p>昨年開催されました保育等再編ワークショップに参加させていただきました。今回の公立保育等再編方針案を拝見させていただき、とても良い計画にまとまっていると感じております。</p> <p>私自身も私立保育園に勤務しており、ワークショップに参加させていただいたことは、公立の先生方の思いや公立園の意義や役割をあらためて気づきをいただく良い機会となりました。</p> <p>自治体が運営する公立園には、私立にでは請け負えない公共としての役割があります。また、私立や認可外保育所等の手本になって欲しいとの職業的な模範を示す役割もあると希望します。</p> <p>多様化するニーズに応えながら、他の私立の保育所等と協調・連携しながら、この方針案に示されている 4 つの柱「①幼児教育の拠点 ②子育て支援の拠点 ③地域のセーフティーネット ④幼稚園機能と保育機能の保持」の実現に向けて進め</p>	<p>ワークショップに参加いただきありがとうございました。</p> <p>多様なニーズにお応えするために、大津町公立保育等再編方針（原案）p21 にお示ししております 4 つの柱を中心に、すべての子どもの育ちを支えられるよう検討いたしました。公立園の在り方とした 4 つの柱を実現するために、最終的には一つの多機能な公立の認定こども園の設置を目指しています。</p>

	られ、さらに安心して子育てしやすい町となることを期待します。	
4	<p>5月から大津幼稚園に入園予定の子どもがいます。</p> <p>職員の数等の問題があるのはわかりますが、私立・公立の両園の見学に行き、公立幼稚園に通わせたいと思い決めたのに、途中で私立に変わることによりあまり納得できていません。</p> <p>もしC案が通るとしたら</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食はどうなるのか（学校給食が良くて決めたのもあるので） ・教育方針や先生がガラッと変わってしまうのか <p>特にこの2点が気になります。</p> <p>もちろんデメリットだけではなくメリットがあるのもわかりますが、途中で変わる、という事がとても不安に感じています。上の子は陣内幼稚園に通い、とてもものびのび、いい環境で過ごさせていただきました。先生方に感謝しています。いずれ公立は統合してしまうかもしれないとは思っていましたが、もしそうなるなら、条件的難しいのはわかりますが、大津幼稚園と陣内幼稚園を統合して、公立幼稚園を残してほしかった、という思いです。</p>	<p>大津町の学校給食についてご理解いただきありがとうございます。</p> <p>大津幼稚園の民営化により、学校給食センターからの提供はできなくなりますが、民間認定こども園でも栄養士の管理のもと安全でおいしい自園調理の給食を提供いただくこととなります。また、ご心配の教育方針については、公募の際に町としても大津町の幼児教育の理念や方針をしっかりと示す予定です。先生については、環境の変化が最小限になるよう対応します。</p> <p>認定こども園は、幼稚園機能と保育機能を持つ、現在の課題である保育ニーズに応えられる施設です。在園中の皆様方につきましては、安心していただけるよう、今後十分な説明の機会を設けます。</p>
5	<p>来年度、大津幼稚園に入園予定の子どもがいます。（上の子は陣内幼稚園に通っています。）入園を決める際に私立とも検討しましたが公立幼稚園を選んだ理由として（公立幼稚園の良</p>	<p>公立園を選択いただきありがとうございます。</p> <p>在園中の皆様方には、ご安心・ご理解いただけるよう十分な説明の機会を設けます。</p>

<p>さとして)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広い園庭で子どもたちがのびのびと遊ぶことができる。 ・ベテランの先生方が多く、子どもたちひとりひとりをしっかりと見て下さり、子どもたちが安心して落ち着いて過ごすことができる。 ・先生方と保護者の距離が近く何でも相談することができる。 ・学校給食がある。 <p>などがあります。もし在園中に私立の認定こども園に変わってしまうとなると、環境や園の方針、先生方など色々なことが変わってしまうのかなという不安が、子どもたちや保護者にとっては一番大きいと思います。できれば公立幼稚園を残してほしかったという思いはありますが、できる限りで公立幼稚園の良さを残していただきたいなと思います。</p>	<p>また、大津幼稚園の歴史や教育方針等については、公募の際にしっかり示す予定です。</p> <p>給食の提供についても、No.4と同じく、安全でおいしい自園調理の給食を提供いただくことになります。</p>
<p>6 大津町立幼稚園の元園長として、ご意見を申し上げさせていただきます。</p> <p>ご両親共に仕事を持つご家庭が年々増加している現在、幼稚園は時代にそぐわないようになり、ゆくゆくはこども園に移っていかねばならないことは、在職中から感じていました。再編方針原案を見て、現在 140 名余り在籍する園児とその保護者が混乱されることが心配です。町立幼稚園をなぜ選んで入園されたのか。そこにはベテランの先生方の存在、保育環境、幼児教育への姿勢があったのではないのでしょうか。閉園、売却</p>	<p>公立保育等再編方針が策定されましたら、在園児の保護者の皆様方に、ご安心・ご理解いただけるよう十分な説明の機会を設けます。また、現段階でのご不明な点につきましても、お尋ねいただきましたら各園及び子育て支援課において説明いたします。</p> <p>今回、委員会において現在の課題を踏まえた「公立園の在り方」を真摯に検討し、4つの柱（①幼児教育の拠点、②子育て支援の拠点、③地域のセーフティーネット、④幼稚園機能と保育園機能の保持）をお示したところ（原案P21。）こ</p>

	<p>そして園を移っていかなければならない子ども達の不安をできる限りおさえられるような方向、きちんとした説明をしていっていただきたいと思います。</p> <p>公立園は利益を追わず公につくす役割を持っています。公立こども園にしていくのであれば、大津町が「子育ての町・大津」を掲げるように、「子ども育ての拠点。親の学びの場の拠点。幼保小連携の拠点」として、今後存続していくという公約をしていただければと望みます。そして、親の利便性を優先するのではなく、「子どもの立場に立った保育」の質の向上を目指し、町の私立園を「目指す子ども像」に引っ張っていくこども園となれるように、園長や副園長ではなく、そのことに専念できる「担任を持たない教師（保育士）」の配置をしていっていただけると、きっとよい方向に動いていけるとおもいます。</p> <p>「子育ての町・大津」がほかれるこども園をつくって行って下さい。</p>	<p>の在り方を実現するために、多機能の公立認定こども園の設置を目指しています。</p> <p>今後ともご支援よろしく申し上げます。</p>
7	<p>公立大津幼稚園を民営化ではなく公立こども園として運営してほしい</p> <p>私の子どもは2人いますが2人とも大津町幼稚園卒です。園児数が年々少なくなり公立園を2園運営するのは財政面でも大変かと思います。ですが私は大津幼稚園で育った我が子を見てとてもものびのびすくすく育っているように感じています。子供たちは明るく何にでも興味を持ち主体性をもってい</p>	<p>この再編方針は今の公立3園を最終的には公立認定こども園の1園に統合する計画となっています。これは、公立園が町全体の幼児教育の質を高める推進役としての役割を果たすためには、1施設が望ましいからです。しかし、町全体の保育の量の確保を考えると、今の公立3園の定員を単純に合計すると過大な規模となり、適正な保育の質の確保が保証できないため、どうしても民間の理解と協力をいただく必要があります。</p>

	<p>ます。民営化すると大津幼稚園の保育方針と少なからず変わってしまうと思うので、せっかく素晴らしい保育、教育をされているのになくなるのは残念です。</p> <p>保育園主体のこども園（大津保育園）と幼稚園主体のこども園（大津幼稚園）の2園があることは子育ての町 大津としてこれから子育て世帯を呼び込む時の他の町にはない強いメッセージもあるのではないかと思います。公立園がない町がたくさんある中で公立園が2園あるのは町が主体性をもって子育て、教育を考えているような気がします。</p> <p>ですので大津幼稚園を民営化ではなく、公立こども園として再編していただきたいです。</p>	<p>ます。</p> <p>ご心配の教育方針については、公募の際に町としても大津町の幼児教育の理念や方針をしっかりと示す予定です。</p> <p>なお、大津幼稚園の認定こども園移行については、委員会で検討しました（原案P25）が、保育士確保等が大変難しいということでした。</p>
8	<p>陣内幼稚園に通園させていた保護者です。福岡市からの転入で、引っ越し前に義母から広報誌の写真を送ってもらい、どんな幼稚園があるのかもわからず手当たり次第に電話をかけ空きがあったのが陣内幼稚園のみでした。私立幼稚園からの転入で公立幼稚園の存在も知らずどんな幼稚園なのかもわからないまま入園しましたが、開けてみたら大当たり！というのが感想です。こんなに良い幼稚園があるのに、入ってみたいとわからないというのは本当にもったいないと思います。</p> <p>現在高1～小4の子育て中ですが、幼稚園・保育園に入園する前というのは人間関係も希薄になっている時期で、情報がほとんどない状態での保育生活スタートとなるのですごく不安</p>	<p>ご意見のとおり、町内の保育施設や子育てサービスに関する情報等の発信については課題としており、今後インターネット等も活用した情報発信の充実を図ります。</p> <p>今回の方針（原案）は、まず「公立園の在り方（意義・役割）」を検討し、4つの柱（原案P21）をお示ししました。この「公立園の在り方」を実現するために、最終的には一つの多機能な公立認定こども園の設置を目指しています。</p> <p>来年度、公立幼稚園へ入園予定の方に関しましては、園より公立幼稚園再編方針について説明しています。入園予定の方、在園中の方が不安に思われることのないよう、方針策定後、改めて説明の機会を設けます。</p>

	<p>が多い頃。ましてや発達障害を持つ子どものご家庭にはものすごく不安だと思います。そんなご家庭はもちろん、小規模保育でのびのびと幼児期を過ごしたいとご希望のご家庭にこそ「こんな園がありますよ」という情報が伝わって欲しいと強く思います。</p> <p>再編方針を読み、公立園が完全になくなるのではないと知ってほっとしましたが出来れば現在の3園のまま継続していただきたかったというのが率直な意見ですし、熱意ある先生方の働く場が失われることだけは絶対あってはならないと思います。発達障害を持つお子さんと過ごした我が子は、子どもたちのそれぞれの距離感でこれが当たり前だと沢山のことを学び、思いやりの心を育みました。私立園ではどうしてもカバーできないことも、公立園では可能であることも保護者の私も実際に見てきました。運用が財政的に厳しいのもわかりますが、それが理由で公立園がなくなるというのであれば納得がいかないし、来年度に公立園を選んで入園される方々の今後に対する不安は解消されるのか、そのフォローが移行期間にちゃんとなされるのかというのが不安です。</p>	
9	<p>現在息子が大学一年、娘が高校一年の子を持つ母です。子どもたちが大津幼稚園でお世話になり、親子共々とても楽しく充実した園生活を送らせていただきました。私は県外出身でしたので、あの頃できた親仲間助けられ、今でもとて</p>	<p>ご意見のとおり、公立園の役割は大変重要であると考えております。このため、今回、委員会において現在の課題を踏まえた「公立園の在り方」を真摯に検討し、4つの柱（①幼児教育の拠点、②子育て支援の拠点、③地域のセーフティーネ</p>

	<p>もよい関係を築くことができ、町にはとても感謝しております。今回の案件を知り、お世話になった幼稚園がなくなる方向にあることはとても残念で、一言申し上げることにしました。そもそもこのような案が出たということは、少子化や時代の移り変わりなどで仕方のないことなのかもしれません。それでも幼児期の子どもたちにとって、また、子どもを育てる親たちにとって大切なことは変わらない、変わってはいけないことがたくさんあるはずです。</p> <p>私がお願いしたい事は、この再編に当たって、公立の幼稚園だからこそできたことを簡単になくしてしまわないでほしいという事です。利益ばかりを考えずに幼児教育のあるべき姿を大切にしながら、ベテランの先生達が町の幼児教育を私立園や小規模保育所と連携しながら同じ方向に引っ張っていく役割を担って行っていただきたいと思います。幼児教育の先導ができる町立園の役割をしっかりと負いつつ、子育てを楽しむ専業主婦の方も、きちんと受け入れられる園。支援が必要な家庭や子ども達をきちんと受け入れて、家庭と手を携えて子育てしていく町立園ができることを切実に願っています。</p>	<p>ット、④幼稚園機能と保育園機能の保持)をお示したところです(原案P21)。この在り方を実現するために、多機能の公立認定こども園の設置を目指しています。</p> <p>本委員会は公立認定こども園設置まで継続し、様々な立場の皆様方からご意見をいただき計画を推進していく予定です。期待に沿えるよう努力いたします。</p>
10	<p>高校一年になる息子が大津幼稚園に3年間お世話になりました。この度、大津幼稚園は第一段階として民間の認定こども園に再編される事を知り、自分自身も大津幼稚園の卒業生だったこともあり、寂しく感じたところでした。行く行くは幼稚園</p>	<p>ご意見のとおり、公立園の役割は大変重要であると考えております。このため、今回、委員会において現在の課題を踏まえた「公立園の在り方」を真摯に検討し、4つの柱(①幼児教育の拠点、②子育て支援の拠点、③地域のセーフティーネ</p>

単独の機能を持つ園は町内にはなくなり、こども園という保育園と幼稚園を兼ね備えた園での運営という事で、共働きの多い時代では仕方ない選択かなとも思います。

私自身も正社員で仕事を続けているため、両親のサポートがあったのが大津幼稚園生活でした。日頃の送迎は両親まかせでしたが、幼稚園の手作りの行事毎（芋畑の運営、遠足、バザー、夕涼み会、発表会など）は欠かさず参加し、事前の準備などママさん達と協力し合って、子供達が楽しめる運営を先生方と共に進めてきました。両親も徒歩の送迎で、お迎え後は園庭で子供達を遊ばせつつも他のママさんともたくさんの交流を深め、3世代で楽しい幼稚園生活を送ることができました。

また、幼稚園行事が多かったことで、ママ達だけでなく、パパ同士も交流を深めることが出来、卒業して10年間、幼稚園時代のママ友、パパ友とは小学校でも中学校でも常に付き合いが続き、私達家族の財産になっています。また、当時のベテラン先生方とは、子供達が小学校卒業時には親子で学年での同窓会をひらき、今後も節目では集まる計画もある程、すばらしいご縁をいただいたと思っています。こども園はどのような形態になっていくのか未知数ですが、じっくり子供と向き合い子育てをしていきたい考えのご家族もあると思います。保育園との併設という事では、本来幼稚園が持つ運営は果たして可能なのか？と疑問に思います。そのような方々が求める

ット、④幼稚園機能と保育園機能の保持）をお示したところです（原案P21）。この在り方を実現するために、多機能の公立認定こども園の設置を目指しています。

この再編方針は今の公立3園を最終的には公立認定こども園の1園に統合する計画となっています。これは、公立園が町全体の幼児教育の質を高める推進役としての役割を果たすためには、1施設が望ましいからです。しかし、町全体の保育の量の確保を考えると、今の公立3園の定員を単純に合計すると過大な規模となり、適正な保育の質の確保が保証できないため、どうしても民間の理解と協力をいただく必要があります。

ご理解をよろしくお願いいたします。

	<p>園（私が子育てママとして経験したような親子で成長できる幼稚園生活）がなくなっていくように感じます。また、公立としては160人のみとの事で、現在ある町内の幼稚園、保育園の受け入れ人数を比較して、町が果たしていく子育て支援として、現状のような関わり・役目を維持していく事は可能なのか？とも思います。安易に民間に任せるのではなく、町として公立園の役割について、再度検討を進めていただければと思います。</p>	
11	<p>入学前には環境の整った幼稚園教育を受けさせたいとの共働きの子どもにかわって、孫の送迎を手伝っていました。</p> <p>町立大津幼稚園が民営化、そしてなくなるという…驚きです。15年くらい前は抽選でなかなか入れなかった時もありました。入園できた時は親子で大喜びしたこと懐かしく思います。送迎は大変でもありましたが、見知らぬ親同士、子どもを交えながら親しくなり、園行事参加のための手作り物に親同士ががんばったものです。</p> <p>放課後の園庭での居残り遊び、親同士子どもを見守りながら色々な話題で楽しい毎日でした。</p> <p>私立幼稚園への補助金、最近は無償化にもなって家計的には助かることばかりですが、幼稚園のゆったりとした子育て、親同士、親しみの場として町立幼稚園は残してほしいものです。せちがらい世の中、子どもが大きくなっても幼稚園のママ友</p>	<p>今般、核家族化、地域とのつながりの希薄化など、子どもや子育て世帯を取り巻く環境の変化は大きな課題となっています。このような少子化等の課題や社会変化による保育ニーズへ対応するため、委員会では、公立園の役割と在り方を明確にして再編方針を検討いたしました。この「公立園の在り方」を委員会では、4つの柱（①幼児教育の拠点、②子育て支援の拠点、③地域のセーフティーネット、④幼稚園機能と保育園機能の保持）で示しました（原案P21）。</p> <p>この「公立園の在り方」を軸に、この再編方針では、今の公立3園を最終的には公立認定こども園の1園に統合する計画となっています。これは、公立園が町全体の幼児教育の質を高める推進役としての役割を果たすためには、1施設が望ましいからです。しかし、町全体の保育の量の確保を考えると、今の公立3園の定員を単純に合計すると過大な規模となり、</p>

	<p>とは年齢を忘れて、ずっとお付き合いしています。特に大津町は他県からの移住の方が多いですから、慣れていただく為にぜひ送迎つきの町立幼稚園は残してほしいです。ゆったりとした子育てを望んでおられる方も沢山おられるはずです。財政面だけで判断せず「子どもを大事に育てる大津町」として「子育ての町大津」としてぜひ町立幼稚園は残してください。</p>	<p>適正な保育の質の確保が保証できないため、どうしても民間の理解と協力をいただく必要があります。</p> <p>今回、子育ての町における公立園としまして、幼児教育の拠点として、私立・公立含めた町全体の幼児教育の向上を目指します。</p>
12	<p>再編検討委員会にも属している大津幼稚園保護者会代表者です。</p> <p>来る 21 日に検討委員会が予定されておりますが、先んじて当幼稚園保護者よりいただいた意見をまとめてこちらから提出します。</p> <p>再編のことはなかなか資料等での把握が難しいということで、当方からも補足説明など行い、いろんな意見を聞きました。お一人ずつパブリックコメントで、というのも手間取ってしまうと思い、代表して送付いたします。以下、いただいた意見です。</p> <p>・ 民営化すると今とどう変わるのか (先生の人数、場所、給食の有無、金額の負担等) 詳しく書かれていると助かります。</p>	<p>先生の人数につきましては、現状と同様に、基準に基づく配置となります。</p> <p>場所につきましては、現在の場所となります。</p> <p>給食につきましては、学校給食センターからの提供はできなくなりますが、民間認定こども園でも栄養士の管理のもと安全でおいしい自園調理の給食を提供いただくことになりま</p>

	<p>す。</p> <p>金額の負担に関しては、保育料は全施設同一の基準となっております。保育園部分では3歳児クラスから、幼稚園部分では満3歳になった翌月から無償になります。副食費は保育園・幼稚園部門ともに国の基準4,500円を目安として、各施設において定めることとなります。</p> <p>公立保育等再編方針が策定されましたら、在園児の保護者の皆様方に、ご安心・ご理解いただけるよう十分な説明の機会を設けます。また、現段階でのご不明な点につきましても、お尋ねいただきましたら各園及び子育て支援課において説明いたします。</p>
<p>・3園すべてをこども園にすると、3歳から子どもを預けたい家庭は、3歳の入園枠は狭くなり、白川幼稚園しか選べないのは不公平ではないか？</p> <p>大津幼稚園の残すべき方針は民間に引き継いでほしい。</p>	<p>ご心配の3歳児受け入れに関しましては、認定こども園となっても幼稚園部門と保育園部門に分かれるのみですので、入園枠が狭くなるものではありません。</p> <p>また、教育方針については、公募の際に町としても大津町の幼児教育の理念や方針をしっかりと示す予定です。</p>
<p>・初めて聞いたことなので驚きました。内容も文章を読んだだけではよくわかりませんでした。ゆくゆくは公立園がなくなり民営化されるということでしょうか？</p> <p>そうすると今まで慣れ親しんだ先生方や保育方針なども変わってしまうのですか？</p> <p>途中での変化に子供も親もとまどうかと思えます。民営化に</p>	<p>町は、公立園の役割は大変重要であると考えております。このため、今回、委員会において現在の課題を踏まえた「公立園の在り方」を真摯に検討し、4つの柱（①幼児教育の拠点、②子育て支援の拠点、③地域のセーフティネット、④幼稚園機能と保育園機能の保持）をお示したところです（原案P21）。この在り方を実現するために、最終的に多機能の公立認</p>

<p>なり効率、利益追求になり保育の質が下がらないか心配です。</p>	<p>定こども園の設置を目指しています。 また、ご心配の教育・保育方針については、公募の際に町としても大津町の幼児教育の理念や方針をしっかりと示す予定です。</p>
<p>・令和 6 年度に大津幼稚園が民営化された場合先生方はそのまま幼稚園に残ってもらえるのですか？途中から先生方が全員替わるとなると子供達のストレスは大きいと思います。そこが心配です。 あと、幼稚園が民営化される事は令和 4 年入園児の保護者の方は知っているのですか？在園中に幼稚園の運営が変わるとなると不安を感じる保護者さんは多いと思います。</p>	<p>先生については、子どもたちにとって環境の変化が最小限になるよう対応します。 現在、新入園児へ園長より公立園再編方針が検討されていることは説明されております。再編方針が策定されましたら、在園児の保護者の皆様方に、ご安心・ご理解いただけるよう十分な説明の機会を設けます。</p>
<p>・大津幼稚園には 3 人目が今お世話になっております。コロナ禍になり、イベント等も限られた範囲でしか行えない状況下での卒園でなんとも寂しいものがあります。親として在籍にすると 7 年過ごした訳ですが、公立幼稚園としてなくなるのも寂しい時代になったなと思います。後援会活動も育児に奮闘しながらも頑張らせていただきましたので、同志とかママ友ちゃんもたくさん出来ましたし、横の繋がりを強化して経験深いものになりました。公立ではなくなるという話を聞いたとき、今思い返すと、後援会活動に過ぎすぎた労力、返して欲しいと思いました（笑） それだけ子どもたちを思うあまりに楽しい時代を幼稚園のた</p>	<p>ご意見のとおり、現在の子育ては、関係する保育所・幼稚園・学校と保護者、そして地域がともに子どもを育て・見守り・支えることが求められています。そのような仕組みづくりを図るとともに、町内各園で保護者の育ち支援に向けた「親の学び」プログラムの実施等を推進したいと考えています。</p>

めに頑張りすぎました。幼い子らを有料のところに預けてまで後援会活動に励んでました。

今となっては、もっと我が子をしっかり見て楽しんでおけば良かったなと思います。ただ、今のコロナ禍における後援会活動では、ママ友を作る機会もなく、今のママちゃんは大変だなと可哀そうだなとも思います。後援会は残るのでしょうか？これらの経験は、子どもが小学生になったとき、PTA 活動でも発揮されますので残した方がいいと思います。私自身、幼稚園では執行部として活動もして、次は小学校で PTA 執行部に手を挙げました。大いに頑張ろうと思っていますが、今後、このような保護者さんが育ちにくくなると思うと小中学校の PTA も大変なものになるであろうと危惧しています。

町に対して思うのは、働くお母さんを増やすのもいいですが、もっと子どもたちのことを考えて動けるママちゃんパパちゃんを育成することに力を注いではどうですか。

後援会や PTA に無償の愛で協力してくれる親たちのチカラももっと養ってほしいなと思います。公立の園や学校は、行政だけで持っているわけではなく、納税者でもある保護者のチカラで持っています。

町にはそこをきちんとわかって欲しいです。

■住所・氏名の記載なし

	意見	回答
1	<p>大津幼稚園で子供 4 人お世話になりました。大津幼稚園で学んだ事や保護者の方とのふれあいは、今でも沢山の思い出になってます。子供が今でも大津幼稚園楽しかったから遊びに行きたいとちょくちょく言ってます。そんな大津幼稚園がなくなるのはとても悲しいです。ずっとあの場所にあってほしいし、いつでも子供が遊びに行けるように残ってほしいです。お願い致します。子供達の楽しかった思い出の場所を奪わないでください。</p>	<p>大津幼稚園での思い出を大切にいただきありがとうございます。 大津幼稚園の歴史や教育方針等については、公募の際にしっかり示す予定です。 大津幼稚園を含め町内で育った子どもたちが大人になったとき、「子育てするなら大津町でいたいね」といっていただけるまちづくりを目指します。</p>
2	<p>「大津町公立等再編方針」を読みますと、どうしても数字や予算に重点を置かれた再編方針と見受けられます。数字や町の予算だけ考えれば、この案は一番効率的な案かもしれませんが、しかし、なぜ、0、1歳からの保育園希望者が増えたのか、今、少数と言われる保護者があえて公立幼稚園を選んでいる理由は考えてあるのでしょうか。問題とされている、子育ての不安や悩みを持つ保護者の増加、養育力の低下、子供の貧困の課題は保育所入所してしまえば解決される問題でしょうか。保護者の不安を一時的に取り除くことはできるかもしれませんが、育児は保育園任せで、養育能力を養う事には繋がっておりません。そのまま小学校に上がり、現実是不登校の増加、ネグレクトの多発となっております。小学生になって、育</p>	<p>今回の方針（原案）は、まず現在の課題から「公立園の在り方（意義・役割）」を検討し、4つの柱（原案P21）をお示ししています。この「公立園の在り方」を実現するために、最終的には一つの多機能な公立認定こども園の設置を目指しています。 また、子育ての不安につきましては、幼稚園や保育所等だけでなく、子育て支援課、または福祉課や健康保険課母子保健係、子育て世帯包括支援センター、教育委員会等と連携して対応していく必要があります。そして4つの柱の中で、公立園に求められている機能の一つ、「地域のセーフティネット」として掲げています。 公立保育等再編検討委員会は、公立認定こども園設置まで継</p>

児のやり直し、養育能力の向上は難しいと言われます。一番重要で効果があるのは新生児期です。その時に子育ては一人ではない、わが子が愛おしい、だれか寄り添ってくれる人がいるという実感、いつでも相談できる人がいるという安心感が持てることです。それを感じずに子育てをしていると、自分には子育ては無理だ、保育園に預けて働いた方が楽だと思ってしまうのです。そして、手作りの料理を食べてくれた、歩き始め、初めての言葉、おむつ外しの成功した喜びなど、成長の節目ごとの喜びも感じないまま親になっていくのです。それが、ほとんど3歳までに向き合えることです。育児休業明けで働く保護者を否定はしません。その方たちにも保育園任せにするのではなく、せめて3歳までは仕事はほどほどにし、これは、母親にだけ言えることではなく、父親と分担し合って、夜寝るまでの時間や休日は子どもとしっかり向き合えば補えることです。「三つ子の魂百まで」と昔から言われていますが、それは今でも通用することで、それまでしっかり愛情を注いでいれば、反抗期になろうと少し道を外すことがあっても、必ず親のところへ帰って来ます。その大事な0～3歳児期なのです。これは、本当に育児が困難な人、どうしても働かなければいけない人には、保育園が寄り添うという事には同感します。それには当てはまらない人の話です。子育てをしていて、孤独感を感じたり、親子で家にいると世の中から取り残された感を感じ

続し、様々な立場の皆様方からご意見をいただき計画を推進していく予定です。

るのではないのでしょうか。そこで必要なのが、相談者が身近に
おり、一緒に喜んだり、悩んだりできる子育ての仲間づくりが
できることです。そこに子育て支援の重要な役割があります。
また、誘致企業の進出に伴い、県外からの移住者の増加も見込
まれます。その人たちが孤立しないような子育てに優しい町
感を感じてもらうことが大津町に永住を決めるポイントの一
つでもあります。今、コロナ禍でますます孤独感を感じている
親子が増えている中難しい問題ですが、これを簡単に、公立保
育等再編で片づけてしまうと大津町を支える子どもたちの育
成には取り返しのつかない歪が出てくると思われます。公立
幼稚園の保護者会活動もその中から教育や行政にしっかり意
見と言える人が育っています。また、近隣の町村に幼稚園がな
いために大津町の幼稚園に通園している例もあることも考慮
の一つだと思います。そして、陣内幼稚園のような小規模幼稚
園の役割も現在の大津東小のような役割も果たしています。
大きな集団は苦手な子どもの居場所にもなっています。多数
派の数字のみに捕らわれない配慮を今一度再考いただくこと
を願います。今までも学校にしても保育にしても大規模な集
団にまとめて失敗した実例はいくつも見ております。そのよ
うな、時代の流れに反したような結果はくれぐれも出さない
ようお願い致します。再編方法の案で見ますと C 案の第一
段階でどうか留めてほしいと思います。本来の子育て支援

	とは何かをしっかりと考慮願います。	
3	<p>私は町外からの引越しが決まり、4月ということで長男の幼稚園さがしにとっても不安を持って大津町に来ました。すぐに陣内幼稚園が受け入れて下さり、少人数で余裕があるからと聞かされました。そのあと8年間3人の子どもが陣内幼稚園にお世話になりました。おかげで子どもたちは少人数だったため、伸び伸びと成長してくれ、私もだれも知った人がいないこの大津町でとても心細かったのですが、すぐに友達もでき、楽しく子育てができました。当時の先生方もいろんな相談に乗って下さり、とても助けられ感謝しかありません。公立幼稚園の園児数が減少している事は知っていましたが、それでも人数は合わせて約150人は在籍していることを資料を見て少しは安心しました。私のように町外から来て子どもの受け入れ先をさがす人は必ずいると思います。その人たちのために、そして少人数を希望して陣内幼稚園に入園したい人たちのために、ずっと統合せず残してもらいたいと思います。</p> <p>現在、保護者支援は、幼・保での役割が大きくなっています。やはり人数が増えると先生方の十分な保護者支援もできなくなり、保護者の家庭での子育てがうまくできない人も増えてくるのではないかと心配しています。</p> <p>少人数の幼稚園を選んでもらう事で職員との話し合いも十分にでき、相談し、安心して子育てができると思います。</p>	<p>ご意見のとおり、現在の子育てにおいて、社会状況の変化の中で、育児不安を持つ保護者の増加は課題の一つとなっており、公立・私立を問わず保育園・幼稚園の役割もその重要性が増しているところです。今回、社会状況等の課題も踏まえ、公立園の在り方（原案P21）を検討しています。この在り方を実現するために、多機能の公立認定こども園の設置を目指しています。</p> <p>また、4月から2歳児を受け入れられるようできないか、というご意見については、幼稚園に入園することができる児童は学校教育法で満3歳からと定められており、園児として受け入れることはできません。園内で園児以外の児童の「一時預かり事業（一般型）」を実施することは可能ですが、実施は難しい状況です。</p> <p>【参考】 学校教育法（昭和22年3月31日法律第26号） （入園資格） 第二十六条 幼稚園に入園することのできる者は、満三歳から、小学校就学の始期に達するまでの幼児とする。</p>

公立幼稚園は今現在、年少々で3歳になった1ヶ月後に入園できると聞いています。4月から2歳児を受け入れられるよう見直しは出来ないのでしょうか？そうすると、職場復帰をする人や仕事を始めようと考えている人たちにとっても年度途中より入園させやすくなり、もっと園児数が増えてくると考えます。今の園児数の定員をへらし、サービスを充実させ、2つの小規模幼稚園があるといいなと思います。そして、保護者にとってもとても理想だと思います。

大津町の財政を考えると、もちろん厳しい事はわかりますが、数字だけの判断ではなく、「子育ての町・大津」といわれているのを期待して大津にやって来る家庭、現在住んでいる子育て世帯、一人一人に目を向けてほしいと願います。